

## 質問 1

エムエルジーズ ひろ  
MLGsを広めるために

あさひ いずみ 議員(小5)、竹島 たけしま こうへい 議員(小6)  
朝日 泉光 議員(小5)、竹島 航平 議員(小6)  
あらがね かいち 議員(小6)、鈴木 すずき てつじ 議員(中1)  
荒金 快知 議員(小6)、鈴木 鉄士 議員(中1)

わたし たちはMLGsを知って、取り組む人が多くなることでより自然豊かな滋賀になってほしいと思います。

ぜんこく の人が知っている滋賀県の象徴は琵琶湖です。私たちは、琵琶湖が好きです。私たちはいつも琵琶湖に守られている感じがします。琵琶湖が日本一大きいだけでなく、日本一美しい湖であってほしいと願っています。MLGsを広めて琵琶湖を意識する人が増えれば、他の自然や環境を守る人も増えると思います。

れいわ ねんど だい かい 令和3年度の第3回「しがwebアンケートプラス調査」(県内向けの調査)の結果でMLGsを「知らない」人が74%、「聞いたことはある」人が19.8%「内容も知っている」人が6.8%と世間ではMLGsのことを知らない人が多いことがわかります。

そこでMLGsを広めて取り組んでもらうためにMLGsを広めるアプリをつくることを提案します。このアプリはゲームやミッションを行うとポイントが得られ、そのポイントで電子マネー(PayPay)やMLGsのマークの入った服を着たひこにゃんのキーホルダーなどに交換することができる、というものです。

ミッションの内容はMLGsの項目に沿ったミッションです。そうすることで手軽にみんなに知ってもらうことができ、ミッションを通して行動ができると思います。具体的には、県が行っているMLGsに関するイベントに参加するミッションや、MLGsに関するクイズに答えることでポイントを得られるようにします。ミッションはデイリー、ウィークリーに分かれており、デイリーは、クイズの正解数や、MLGsに関する短い動画を見ることでクリアできます。ウィークリーは県内にあるMLGsに関する場所、例えば、「守山エコパーク」のような場所に設置されたQRコードを読みこんでもらうことでポイントが得られます。

このようなことが実現すればMLGsが自然に広まり、滋賀県のみなが一体となって取り組めると思うのですがいかがでしょうか。

## 質問2

しが みりょく こじょう  
滋賀の魅力をぎゅっとつめこんだ湖上レストラン

なかむら けいすけ 議員(小5)、 しの わたる 議員(小6)  
もりた ちひろ 議員(小6)  
森田 千尋 議員(小6)

わたし しがけん みりょく おだ こくないがい ひと きょうみ も  
私たちは、もっと滋賀県の魅力が押し出されて、国内外どんな人にも興味を持ってもら  
える滋賀県になってほしいと思います。 わたし なんねん し が す かぞく  
私たちは何年も滋賀に住んでいますが、家族や  
ともだち いっしょ あそ ばしよ ほ かん たと さがけん  
友達と一緒に遊べる場所がもっと欲しいと感じています。例えば、佐賀県にはインパクト  
のあるもので、かいちゅう  
海中レストランがありました。そこはカフェに入るような気軽な気持ち  
で入るところではなく、どちらかといえばたか かいしょく つか ふんいき すこ おもぐる  
高くて会食などで使うような雰囲気です。少し重苦  
しい感じでした。口コミを見ると、ばしよ けしき うみ なか み まじかん  
「場所によっては景色や海の中が見えない」「待ち時間  
なが  
が長い」ということを抜けばとても好評でした。

だから、カフェのようにゆうじん かぞく きゅうけい  
友人や家族と休憩のために、遊びの帰りの休憩できる場所  
あればきゅうけい ひと ものめずら く  
休憩する人や物珍しさから来る人、レストランにしょくじ く ひと  
に食事をして来る人たちなどでた  
くさんのひと し が おとず おも  
くさんの人が滋賀を訪れてくれると思います。

そこで、わたし しが みりょく みずうみ  
私たちは、滋賀の魅力をつめこんだ湖のレストラン「Restaurant on the lake」  
でしが みりょく はっしん ていあん  
滋賀の魅力を発信することを提案します。このレストランには、3つの特徴があります。

1 つ目は、め びわこ びわこ なか うえ した ほうこう たの  
琵琶湖を琵琶湖の中から、上から、下からと色々な方向から楽しめるところ  
です。せんすいがた ばしよ ふ なか びわこ たの ひと こてい た うえ  
潜水型になれば、場所も増え、中から琵琶湖を楽しみたい人は、湖底で食べ、上  
から楽しむ人は湖上で食べ…とえら たの  
選んで楽しめます。

2 つ目は、メニューについてです。わたし ていあん  
私たちが提案するメニューとして「いと きもち  
系切り餅ジュース」です。たがちょう めいさん いとき もち つか のもの ほか びわこがた  
多賀町の名産の系切り餅を使った飲み物です。その他にも、「琵琶湖型ピザ」  
やおうみぎゅう  
「近江牛ハンバーガー」などしが しょくざい つか  
滋賀の食材を使ったメニューがあります。

3 つ目は、レストランで楽しむエンターティメントです。たてものない し が こうかにんじゃ  
建物内に滋賀の甲賀忍者や  
ほか かんこうち し  
他の観光地について知れるショーなどがあったり、ほか かんこうち し どうが なが  
他の観光地を知れる動画を流せるホー  
ルや、あんなショップをつく  
アンテナショップを作ることで、レストランとしての役割以外に観光地としての役割  
も果たせます。また、レストランの待ち時間を利用して楽しむこともできます。おおぜい  
大勢のレ  
スランを利用するりょう ひとたち かんこうもくてき く ひと し が みりょく し  
人達、観光目的で来る人にもっと滋賀の魅力を知ってもらえと思  
います。

このみずうみ  
湖のレストランにより、しが みりょく はっしん  
滋賀の魅力をまるごと発信することで、しがけん とくさんぶつ  
滋賀県の特産物  
れきし びわこ し  
や歴史、琵琶湖のことを知ってもらい、しがけん い おも ひと ふ おも  
滋賀県にまた行きたいと思う人も増えると思  
うのですが、いかがでしょうか。

### 質問3

しが れきししせき ぜんこく ちいき かく みりよく  
滋賀の歴史史跡を全国へ～地域の隠れた魅力にスポットライトを!～

こうの とわ はせがわ ともあき  
河野 永遠 議員(中2)、長谷川 智亮 議員(中2)

わたし しがけん れきし きょうみ も ひと ぶん かんこうきゃく にんき けん  
私たちは、滋賀県の歴史に興味を持つ人が増えて、さらに文化観光客に人気な県になっ  
てほしいと思っています。私の周りには滋賀県の歴史に興味をもっている人はかなり少な  
いです。

れいわ ねん じてん しがけん れきし ぶんか し おとず かんこうきゃく まんにん  
令和3年の時点で滋賀県の歴史・文化を知るために訪れた観光客はおよそ800万人と  
されていて、これは京都府のおよそ4361万人を大きく下回っています。私たちには行き  
たい歴史施設があっても距離的、金銭的に訪れることが難しい施設が多くあります。

わたし みぢか れきし たの まな きょうみ も しがけん  
そこで、私たちは、身近なところで歴史を楽しく学び、興味を持ってもらえる滋賀県  
にするために、2つの提案をします。

め ちいき れきししせつ きかく か わたし ていあん きかく かくちいき ちめいど  
1つ目は、地域の歴史施設の企画化です。私が提案する企画とは、各地域の知名度が  
ひく れきししせつ きょうみ も きかく たと おおつれきしはくぶつかん  
低い歴史施設に興味を持ってもらうための企画です。例えば、大津歴史博物館ではVR  
機器の設置、高島市歴史民俗資料館では乗馬体験、浅井歴史民俗資料館では日本刀を使う  
体験、安土城郭資料館では織田信長の鎧の装着体験などを考えています。多くの人  
が訪れたくなるような企画をすることで滋賀県の歴史に興味を持つためのスタート地点  
をつくってあげることができます。

め しがけん れきししせき つく て けいさい れい  
2つ目は、「滋賀県歴史史跡マップ」を作り、手にしてもらうことです。掲載する例とし  
て、野洲市の平家終焉の地。あの平清盛一門の最後が滋賀であることを知っていました  
か。さらに、近江八幡市の旧西川甚五郎邸。これは今年度の子ども県議会の近江八幡市へ  
の体験活動で知った史跡です。西川ふとんの創業者・西川甚五郎が生活していた家を見学  
することができます。ここが、あの有名なメジャーリーガーの大谷選手が使用するふとん  
を作る会社だと知っていましたか。

しちょうべつ れきししせき せつめい ようし か せつめい  
このように市町別に歴史史跡を説明し、用紙に書ききれないものはQRコードで説明し  
ます。そこで、史跡への行き方を表示します。

ていあん しがけん おとず かんこうきゃく おお ひとびと よ て  
この提案によって、滋賀県を訪れる観光客や多くの人々にこれを読んでもらい、手に  
してもらい感動の楽しさを与えられたらとおもっています。

しがけん れきし きょうみ も ひと しがけん はってん おも  
そして、滋賀県の歴史に興味を持つ人も増え、滋賀県のさらなる発展につながると思う  
のですがいかがでしょうか。

## 質問 4

ゴミ・外来種から琵琶湖を守れ

まつした さくた 議員(小4)、 やまだ いつき 議員(小4)  
まつだ まのん 議員(小5)、 うえむら さや 議員(中1)  
松田 真暖 議員(小5)、 植村 沙弥 議員(中1)

私たちは、琵琶湖や川の外来種やゴミをなくし、固有種がたくさんいる環境にしたいです。私は、琵琶湖で釣りをした時に外来種ばかりたくさん釣れ、外来種の多さに驚きました。また、琵琶湖に遊びに行った時、ゴミがたくさん落ちていて、汚い、嫌だなと思いました。そのようなことがあり、外来種とゴミをなくしたいと考えるようになりました。滋賀県の外来種駆除対策事業は、滋賀県ホームページによると令和3年にブルーギル223トン、オオクチバス(ブラックバス)は178トンと、とても多いです。また、令和2年はブラックバスとブルーギルを合わせて380トンでしたが、令和3年には402トンと増えています。また、平成26年の調査では琵琶湖岸に多くのゴミが落ちており、そのうち、たばこの吸殻やペットボトルなどが80%以上を占めています。ゴミ捨ての監視や啓発活動を行っていても、あまりゴミは減っていないのが、現状です。

そこで、ゴミと外来種のない琵琶湖にするために、2つの提案をします。

1つ目は外来種駆除大会を開くことです。「外来種駆除大会」とは、外来魚を釣るだけでなく、ザリガニやカメ、貝も駆除する大会です。大会が1日だけだと、参加できる人が少ないと思うので、一ヶ月ほど続けて行うとよいと思います。ザリガニ釣りやあみでかめを捕まえることができます。

2つ目は、ゴミを回収してもらい、回収した量に応じ、外来魚の料理を格安で食べられるようにすることです。その料理に使う外来種は外来種駆除大会で捕まえた魚を料理に使います。例えば、オオクチバスの唐揚げなど、手軽に作れ、食べやすいものをふるまいたいと考えています。また、キッチンカーでひと月ほどかけて、湖岸を一周し料理をふるまうと良いと思います。キッチンカーが来る日を事前に各地域に伝えておいて、ゴミをどれだけ集めたのかを知り、ふるまうようにします。また、その料理の代金で調理に使うものや、キッチンカーの燃料費を賄うようにします。

外来種駆除大会をすることで、外来種を減らし、固有種を守ることにつながります。また、外来種駆除大会を子どもも参加しやすくすることで子どもたちが琵琶湖や川の自然に関わることができ、子どもの外遊びの増加にもつながると思うのですが、いかがでしょうか。

## 質問5

公園の完成度を高く！そして地域問題も解決へ！

ひろやま ゆき 議員(小4)、いしかわ まどか 議員(小5)  
やまなか ななみ 議員(中1)  
山中 七海 議員(中1)

私たちは、子どもや地域の人たち・高齢者が集まって、コミュニケーションがたくさん  
とれる滋賀県になってほしいと思います。

例えば、公園についていうと、私たちが住む地域の公園は、遊具が安全ではなく使用  
できなくなったり、公園の手入れがいきとどいておらず雑草が生えていたりします。ま  
た、公園のある場所が一ヶ所に集中したりもしています。住宅街から公園が遠いエリ  
アも多いので、公園の数を増やして、魅力的な遊具を多く使ったり、定期的に点検したり  
して、公園がもっと身近な場所になるといいなと思いました。また、別の県の公園が子ど  
もの騒ぎ声が原因で公園が撤去される事例がありました。

そこで公園をはじめとし、子どもたちや地域の人たち・高齢者が集まって、コミュニ  
ケーションがたくさんとれる滋賀県にするために、3つの提案をします。

1つ目は、公園のルールを滋賀県共通にし、改訂することです。私たちが考えた  
ルールは、公園の周りに人が住んでいることを意識する、公園が使える時間は、平日の  
午後3時から午後5時30分まで、休日は午前10時から午後5時30分までにします。これ  
らのルールを基本に地域にあったルールを追加し、より良い公園のルールを作ったらい  
いと思います。

2つ目は、危険な古屋を取り壊し、空き家を活用して地域のコミュニティの場所にした  
らいいと思います。そうしたものに、促進の補助金を出し、危険な古屋や空き家を減ら  
し、新しいコミュニケーションの飛び交う場所を作ってほしいです。

3つ目は、コミュニケーションの基本はあいさつから。あいさつは人との関わりをきず  
き、心を温かくしてくれます。いろんな世代の人が、あいさつをたくさんして、コミュニ  
ケーションが始まると、いろんな人がいろんな場所で笑顔が溢れる滋賀県につながると思  
います。

この3つのことを実行すれば、子どもや地域の人たち・高齢者が集まる場所が増え、コ  
ミュニケーションがたくさん広がる滋賀県になるのではないかと思うのですが、いかがで  
しょうか。

## 質問6

へいじつ かぞく す しがけん  
平日に家族と過ごせる滋賀県へ

かわぐち かずま  
川口 司誠 議員(小6)

ぼく こんかい  
僕は、今回「ラーケーション」という施策を提案します。ラーケーションとは、学習の”ラーニング”という意味の言葉と、休暇の”バケーション”という意味の言葉を組み合わせた造語です。

ぼく ちち どにち しごと ぼく やす ひ いっしょ あそ で  
僕の父は、土日も仕事のため、僕が休みの日に、一緒に遊んだり、どこかへ出かけたりすることがなかなかできません。

そうむしょうとうけいきょく へいせい ねんしゃかいせいかつきほんちようさ とうようび にちようび ゆうしやうろうどう  
総務省統計局「平成28年社会生活基本調査」では、土曜日や日曜日に有償労働している割合は55%で平日よりも多いです。だから、学校がある日に休みをとって、家族で出かけることができない人もいないかと思えます。

そこで提案があります。

がっこう あるひ やす かぞく で がっこう しんせい しんせい  
学校がある日に休みをとって、家族で出かけることを学校に申請します。これを申請し、学校は”校外学習”として許可します。うちの人が、土曜日や日曜日に働いている家庭は子どもと触れ合う時間が増えます。また、土曜日や日曜日が休みの人も、有給をもらえるので働き方改革にも良い影響があります。

インターネットでのある調査ではラーケーションを活用したいと回答した人は約80%にもものぼります。ただ、学習が遅れることを阻止するために、休んだ時の授業内容は自宅で自習します。

ラーケーションの導入を進めてもらえれば、僕は父と世界を見る校外学習をしたいです。僕と同じような子どもたちや父と同じような大人たちが、一人でも多くの笑顔と幸せな時間が得られると考えますがいかがでしょうか。

## 質問7

みんなが認められる滋賀県へ

しばがき えみり いわだて さきこ  
柴垣 咲里 議員(小5)、岩館 咲子 議員(小6)  
こいけ いこい はなざき かほ  
小池 穂 議員(小6)、花崎 果歩 議員(中1)  
うやま ななみ  
宇山 菜奈美 議員(中1)

私たちはLGBTQの人が認められる滋賀県にしたいと思います。

「LGBTQ」については、今年の子ども県議会の地域体験活動で学びました。その時に、彦根市が導入した「パートナーシップ宣誓制度」を知りました。パートナーシップとは継続的に共同生活を行うことを約束した2人の関係のことです。

彦根市に住むと、パートナーとして一緒に住むことを認められ、様々な住民サービスを受けられます。近江八幡市も令和5年7月から導入されました。しかし、全国と比較し、滋賀県では一部の市町しかパートナーシップ制度が導入されていません。また、当事者の方からお話を聞いた際、LGBTQを知らない人に、自分がLGBTQだと伝えた時に驚かれ、変な目で見られるのが辛いというお話を聞きました。学生のLGBTQの当事者の方のうち、68%がいじめに遭ったことがあるそうです。その理由はみんながLGBTQのことを知らない、もしくは、正しく理解されていないということでした。実際に子ども議員に向けてアンケートをした結果、85%の人がLGBTQを知らないと回答しました。そこで提案します。

1つ目はイベントです。イベントの例としては、「金沢レインボープライド」が金沢で開催されました。イベントの内容としては、当事者や支援者が参加したトークイベントでした。滋賀県でもそのようなイベントを実施し、滋賀県民をはじめとして他県にアピールする機会にはどうでしょうか。イベントは琵琶湖が見えるところで開催すると滋賀県らしさを合わせてアピールできると考えます。

2つ目は私たちの作ったチラシやパンフレットを学校で配布することです。実際に配布することで、子どもたちの目にも届くだけでなく、家族の人と一緒に見てもらうことで知っている人を増やす作戦です。

理解が深まると、性的な偏見が無くなり、例えば女子スラックスや男子スカートの導入がしやすくなり、自分らしさを尊重することができるとおもいます。

これらが実現すると、たくさんの人を受け入れられて、なおかつ、LGBTQの人たち過ごしやすい、安心して生活できるどんな人にも優しい滋賀県になるのではないのでしょうか。

## 質問 8

みんなで助け合える滋賀県に

村上 心優 議員(小5)、片岡 紀乃 議員(小5)

私は、滋賀県に住んでいる人がもっと住みやすいと思える滋賀県になってほしいと思っています。私のおじいちゃんは、もう少しで免許を返納しなくてははいけません。田舎に住んでいるため、車に乗れなくなると遠くに行くのが難しくなります。おじいちゃん以外にも、杖をつかないと歩けないお年寄りや、足の不自由な方はたくさんおられます。

そこで、お年寄りを中心に、困っていることやできないことを代わりにやってくれる、例えば、遠くに行かなくても買い物ができたらいいなと思い、提案します

それは、県におたすけ部署を作ることです。

県のおたすけ部署とは、おたすけアプリを作り、足の不自由なお年寄りや、買い物を自分ですることが難しい人、高いところの作業ができない人など、生活のいろんなことで困っていて助けてほしいことをアプリに登録してもらいます。そして、そのアプリをダウンロードしている人、特に若手の人に手伝ってもらうことをお願いしたりして、運営する部署です。

サービスの内容はアプリを持っている人に、買い物などのその人が必要としていることや指定されたことをってもらうサービスです。

その時に、スマートフォンは持っているがアプリを持っていないお年寄りには、そのアプリの使い方を教えます。そして、協力してくれた人には、県内で使えるお得な電子クーポンを贈呈します。そうすることで、助ける人も助けられた人も、嬉しいアプリになります。

このことが実現できれば、お年寄りにはできないことがしてもらえてありがたいし、お年寄りと他の世代の人が話すきっかけになり、みんなで助け合える滋賀県になると思うのですが、いかがでしょうか。

## 質問9

みんなが相談のできる滋賀へ

かたやま みく 議員(小4)、しまだ あすみ 議員(小5)

わたし たちは、がっこう に来られない子 をなくし、がっこう のみんなが仲良くできる滋賀県 になってほしいと思っています。私たちが通っている学校では、がっこう に来られない友達 があります。その子 の机 を見ると「今日も来ないのかなあ」と、さみ しくて悲しい気持ち になります。学校 に来て、あそ びたり、べんきょう したりしていっしょ たの しく過ごしたい と思います。

れいわ 令和4年度の時点で、がっこう に来られない小学生 の数は滋賀県内 で1270人 います。周り の三重県 (1368人) や京都府 (1970人)、岐阜県 (1879人) よりは少ないですが、隣 の福井県 (441人) よりは、かなり多 くなっています。

ともだち の中には、いじめられて、こま った時に先生 が忙しいのでなかなか相談 しにくく、とてもこま ったという経験 がある子 もいると聞きました。その友達 は、相談センター に手紙 を送った こともあるそうですが、こころ 距離 があり手紙 だと時間 もかかるので、相談 しにくかった とも言っていました。

そこで提案 します。

けんない 県内のすべての小中学校 に自分が嫌な気持ち になった時に相談 がしやすい「地域の人が聞いてくれる相談室」を人通りの少ない空き教室 に作ってほしいです。前に学校の先生 だった人や地域の人 に来てもらい、がっこう に来られない子が来た時にサポート したり、こま っていることがあった時は話 を聞いてあげたり、べんきょう がわからない時には、そっと教えてあげられたり できるような人を増やしてほしいと 考えています。

じぶん が悩んでいることを打ち明けられ、こま っている悩みを解決 することができる と思います。もしかしたら、来られなくなる前 になんとかなるかもしれません。わたし たちは、がっこう に来られない子が来てくれたら、やさしく声 をかけたりいっしょ あそ びたりします。

この提案 を実現 できれば、がっこう に来られない子が少なくなり、みんなで仲良く勉強 できたり、いっしょ あそ びたりでき、きがる 相談 できて不安 や悩み を抱えたままの子 どもたちが少なくなると 思うのですがいかが でしょうか。

## 質問10

### “ミライ”のある滋賀県へ!“シガミライパーク”

やまもと こうだい 議員(小5)、ちからいし きれん 議員(小6)

わたし しがけん しが みりょく はっしん つく おも  
私たちは、滋賀県に滋賀の魅力を発信できるテーマパークを作りたいと思いま

す。  
しがけん おお ゆうめい かんこうち ぜんこく けんたんい みりょくど  
滋賀県には多くの有名な観光地がありますが、全国の県単位の魅力度ランキングでは  
38位です。だから、わたし たちはテーマパークをつく ことで魅力度を 上昇させたいと思  
ました。

そのため、あそ びながら しが みりょく かぞく ともだち し たの  
そのため、遊びながら滋賀の魅力を家族や友達と知れて、楽しむことができるシガミラ  
イパークを ていあん します。いちばん み どころは、びわこ 湖のそばにあることです。さらに、びわ  
湖の中 ても 一番 きれいな 湖北 にテーマパークをつく ことで 湖北 の活性化にもつながりま  
す。そんなテーマパークの 目玉 となるのが、シガレイクコースターという 名前 のジェット  
コースターです。このコースターに 乗れば、びわこ 湖の 景色を 一望 することができます。さ  
らに、わたし たちの 通う 小中学校に「もしシガレイクコースターが できたら 乗りたい  
か。」と聞いてきました。シガレイクコースターを 期待 する声は 多く、シガミライパーク  
への 来場 は十分に 見込めると 考えます。

しかし、ジェットコースターには 年齢制限 があります。そこで、小さい子どもも 乗れる  
遊具 を作ります。その 名前 は「信楽焼カップ」と「ぐらぐらビワコオオナマズ」です。こ  
の遊具 は、滋賀県の 有名なものをモチーフにしています。信楽焼カップはよく 遊園地 にあ  
る コーヒーカップを 信楽焼 で 表現 する 滋賀県らしい 遊具 です。ぐらぐらビワコオオナマ  
ズは びわこ 湖に住む びわこオオナマズをモチーフにした ぷりこの 遊具 なので、小さい子ども  
も 大人 と一緒に 楽しめ ます。イメージ図をかきました。そんな 楽しい 遊具 のあるシガミラ  
イパークですが、さらに 来場客 を呼ぶために 写真スポット として オブジェを 入口 に 設置  
します。この オブジェは しが ゆうめい みを 水 と 光 で 表現 する 新感覚 の オブジェです。

わたし かんが 考えたシガミライパーク。これには「滋賀でおもいっきり楽しみたい。」「こ  
れからもずっと しが す つづ びつ おお ひと しが よ し  
滋賀の未来への 思いがこめられているのですが、いかがでしょうか。